



枝川小だより

やればできる
自分で考え、行動し、
決める場面を多く設定しよう

ふるさとの歴史にふれる ～ 3・4年 枝川宿・枝川本陣跡見学 ～

1月16日（金）、26日（月）に、12月に引き続いて3・4年生8名が総合的な学習の時間に、テーマ「地域の歴史を調べよう」のもと校外学習を行いました。今回は、自治会長の川又様を講師にお迎えし、地域に残る史跡を実際に歩きながら、昔の人々の暮らしや地域の成り立ちについて学びました。

16日は「鹿島赤城神社」や「十王堂地蔵尊」を訪れ、地域の方々が大切に守り伝えてきた史跡の意味についてお話を聞きました。

26日の「枝川宿・枝川本陣跡」の見学では、地元の小澤様のご厚意により、蔵の外観だけでなく内部の様子まで見学することができました。また、吉川家本陣跡や仲宿地内に残る旧家を巡り、宿場町として栄えた地域の歴史が今も人々の手によって大切に受け継がれていることを実感できました。

見学後には、「お話を聞いて、昔のことがよく分かった」「地域のことをもっと知りたい」といった感想が聞かれました。今後も本校では、地域とともに学び、地域に根ざした教育活動を大切にしていきたいと思います。



地域の恵みを味わって ～ 小学校地魚料理教室 ～

1月27日（火）の3・4校時に、4・5・6年生対象に「地魚料理教室」を実施しました。この事業は、ひたちなか市経済環境部水産課と那珂湊漁業協同組合女性部のご協力の下、那珂湊漁港に水揚げされた魚を使い、食の大切さや地域の水産業について学ぶ体験教室です。

当日は、那珂湊漁業協同組合女性部の黒澤様、根本様を講師にお迎えし、三枚におろされたサバの身を小型の出刃包丁でたたいてすり身をつくる活動を通して、魚料理が食卓に並ぶまでの過程を学習しました。

子供たちは、普段口にしていない魚が多くの人々の働きによって支えられていることを実感しながら、真剣な表情で調理に取り組みました。その後、完成したつみれ汁を味わい、「思ったよりだしが出ておいしい」「自分でつくるとおいしい。家でもつくってみたい」「ご飯が何杯でも食べられそう」など、笑顔で感想を話す姿が見られました。

今回の体験を通して、子供たちは地元の食材への関心を高めるとともに、食べ物への感謝の気持ちを改めて感じることができました。



本の世界に引き込まれて ～ 読み聞かせが始まりました ～

1月28日（水）から、保護者有志の皆様による「朝の読み聞かせ」が始まりました。

2・3年生の教室では、薄井様が全国学校給食週間（1月24日から30日まで）に合わせ、絵本『給食室の1日』を読んでもらいました。子供たちは、ページをめくるたびに広がる挿絵を見つめながら、自分たちが毎日食べている給食の裏側で、調理員さんがどのように仕事をしているのかを想像し、興味深そうに聞き入っていました。

今年度の「朝の読み聞かせ」は、薄井様のほか、荻野様、稲野辺様にご協力いただき、2月上旬まで計5回実施する予定です。次回は、30日（金）に4・5年生対象に行います。

